

取扱説明書

歩行車

アクトモア ファイン アクトモア ファインOX

このたびは、本製品をご利用いただき、まことにありがとうございます。
この「取扱説明書」には、本製品を安全にお使いいただくための注意事項
や使用方法などを記載しています。

- 本製品をお使いになる前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しく安全な取扱方法を理解してください。
- この「取扱説明書」はお読みになった後も、いつでも見られる場所に保管してください。
- 本製品は、改良などにより「取扱説明書」の内容と一部異なる場合もあります。
- ご不明な点がありましたら、当社までお問い合わせください。

株式会社フロンティア

1 ご使用上の注意

危険

【死亡または重傷を招くもの】

- 座面に腰を掛けるときや、本製品から手を離すときには、必ず左右両方の駐車ブレーキを掛けてください。ブレーキが掛かっていないと、動き出して衝突や転倒の危険があります。また、腰を掛ける場合は平坦な場所で後ろ向きに座ってください。
- エスカレーター・動く歩道・階段などでは使用しないでください。段差のあるところでの使用は十分注意してください。転倒のおそれがあり危険です。
- 溝や踏切の線路での落輪、キャスターの挟み込みには十分注意してください。

警告

【死亡または重傷を招く可能性があるもの】

- 取り扱いが理解できないと思われる方が使用する際には、十分注意してください。取扱説明書に書かれた内容が理解できないと思われる方（幼児や認知症の方など）が使用する場合には、保護者、介護者などが必ず取扱説明書に従った使用を確保し、本人による製品の誤動作、その他、誤った使用方法による事故を未然に防いでください。
- 本製品の耐荷重（P8参照）を守ってください。

- 人をのせたまま走行しないでください。
本製品は車いす・乳母車・ベビーカーではありません。
転倒や、足をひきずるなどしてケガをするおそれがあり危険です。
- 凹凸や傾斜のある路面、すべりやすい場所で使用するときは十分注意してください。
急勾配の坂道では使用しないでください。
転倒のおそれがあり危険です。
- 座面の上で立ち上がらないでください。
転倒のおそれがあり危険です。
- 急ブレーキをかけないでください。
バランスが崩れ不安定となり転倒するおそれがあります。
- 走行時は必ずグリップ(押し手)を握って走行してください。
グリップ(押し手)以外の部分(背もたれパイプなど)を持って走行すると、転倒するおそれがあります。

[アクトモア ファインOX]

- 携帯用酸素ボンベや呼吸同調器など、各機器の使用方法をよく確認してからお使いください。
- 立ち座りの際に鼻腔カニューラが体に巻き付かないよう十分に注意してください。
- バック内のボンベ固定台座には本製品で定められている規格内の携帯用ボンベ以外入れないでください。



注 意

【軽傷または中程度の傷害を招く可能性があるもの】

- 分解や改造をしないでください。
強度や耐久性が低下し、破損や転倒するおそれがあります。
- 火気に近づけないでください。
座面のカバーが燃えたり、熱くなった金属部でやけどをするおそれがあります。
- 杖立てに杖を装着したり、外したりする場合は、必ず駐車ブレーキを掛けてください。
不安定になり、転倒のおそれがあります。
- 袖口やその広い服装などで本製品を使用する場合は、注意してください。
衣服がキャストに巻き込まれるおそれがあります。
- 本製品の開閉操作を行う際には、幼児を近づけないでください。
- 本製品を閉じるときは手を挟まないように注意してください。
- 風雨の強いとき、また傘を持ちながらの片手での使用はおやめください。
- 5kg以上の重さの荷物をバッグに入れしないでください。
- バッグ以外の所に荷物をのせたり、つるしたりしないでください。

[アクトモア ファインOX]

- 歩行時の鼻腔カニューラの取り回しには十分ご注意ください。
- バッグに2本以上の携帯用酸素ボンベをいれないでください。
- 呼吸同調器ポケットには呼吸同調器以外のものは入れないでください。
- バッグが固定フレームの底までしっかり入っていることを確認してください。
- 鼻腔カニューラ、ショルダーベルトが地面についていないか十分に確認してください。
走行中に絡まり、転倒や事故につながる危険があります。

2 各部の名称

[アクトモア ファイン]



SSサイズ/S・Mサイズ



ストール・Lストールサイズ/Lサイズ



[アクトモア ファインOX]



3 製品の特長

本製品は、歩行に不安のある方の歩行をサポートする歩行車です。

- 片方どちらかのブレーキを握るだけで、左右両方の後輪キャストにブレーキが掛かります。
- 前輪キャストは360度回転、120度回転、固定(直進)の3タイプから選べます。
- グリップ(押し手)の高さは体に合わせて調整ができます。

[アクトモア ファイン]

- Sサイズは、全幅47cmで家の廊下や通路など、狭い場所でもお使いいただけます。
- Mサイズは、全幅60cm以下でありながらグリップ(押し手)の高さは90cmまで調整できるため、身長の高い方にもお使いいただけます。
- Lサイズは、座面を跳ね上げるとゆったりとした歩行スペースがあるので、大きな歩幅で歩くことや、体を車体に近づけて歩くことができます。

[アクトモア ファインOX]

- バックに酸素吸入用のボンベを積載することができます。
- 酸素吸入が必要な方も、安心して外出できます。

4 適合調整

グリップ(押し手)の高さ調整のしかた

- ① 左右のグリップの下にある黒いノブネジをゆるめてボルトを抜きます。
- ② グリップを上下し、高さを調整してください。
- ③ 高さが決まったら、ボルトを本体フレームの穴に合わせて奥まではめ込み、ノブネジを回してしっかりと締めてください。

△注意

高さ調整を行った際は、左右同じ高さであることを確認してください。
また、はめ込みが不十分だと、使用中にグリップ(押し手)がぐらつき、転倒するおそれがあります。

ポイント

まっすぐ立って腕を下げたときの手首の位置、あるいは大転子のあたりを、グリップ(押し手)の高さの基準にします。



ブレーキ調整のしかた

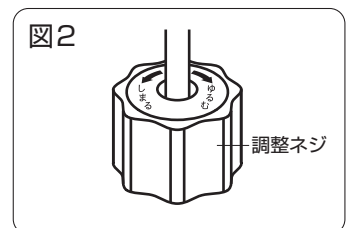
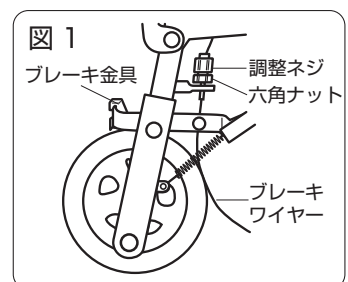
- ① ブレーキが掛かっていないことを確認してください。
- ② 後輪キャスト上方にあるブレーキワイヤーを留めている六角ナットをゆるめます(図1参照)。
- ③ 調整ネジ上部に記載の矢印の通りに回してブレーキを調整してください(図2参照)。
時計回り(ゆるむ方向)に回すと、利きがゆるくなります。
逆に、反時計回り(締まる方向)に回すと、利きがよくなります。
- ④ 調整後、六角ナットを確実に締めます。

△危険

ブレーキ調整部は左右2ヶ所あります。左右のブレーキが同じように利くように調整してください。左右のブレーキの利き方が違うとバランスを崩すおそれがあり危険です。

ポイント

ブレーキ金具とキャストのすき間が5mmくらいになるように調整します。



5 ご使用前の準備と点検

ご使用前に以下の点を確認してください。

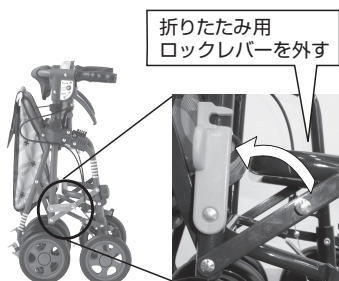
- ブレーキレバーを握り、ブレーキが利くこと。
- 駐車ブレーキがキャスターを固定すること。
調整ネジを締めても利きが悪いときは、当社に連絡してください。
- キャスターのネジがゆるんでいないこと。

6 ご使用方法

1. 開きかた

ファインSS/S・Mサイズ

① 本体の左側にある折りたたみ用ロックレバーを外します。



② グリップ(押し手)を持ち、車体を軽く持ち上げます。開閉用ひっかけ部がはまり、カチッと音がするまで上に引き上げます。



△ 注意

広げるときに、開閉用ひっかけ部が奥のフレームに確実にハマっているか必ず確認してください。



開閉用
ひっかけ部
フレームに確実に
ハマっているか確認

③ 折りたたみ用レバーを下に押し込み、2本のフレームを固定するようにしてロックします。開閉用ひっかけ部(②参照)と折りたたみ用レバーで2重のロックとなります。



△ 注意

最後に、グリップ(押し手)を下方向に押ししても車体が折りたたまれないことを確認してから使用してください。開閉用ひっかけ部がフレームにはまっていなないと、グリップ(押し手)に力をかけた際に折りたたまれてしまいます。

ファインSトール・Lトールサイズ/Lサイズ/ファインOX

グリップ(押し手)を片手で持ち、座面を押し下げて車体を開きます。

2. 走行時のブレーキの掛けかた

自転車のブレーキを使う要領で、グリップ(押し手)とブレーキレバーを同時に握ると、ブレーキが掛かります。ブレーキレバーから手を離すとブレーキは解除されます。

※本製品は、片方どちらかのブレーキレバーを握ると左右両方の後輪キャスターにブレーキが掛かります

△ 警告 ブレーキを掛けるときは、ゆっくりとレバーを握ってください。



3. 駐車時のブレーキの掛けかた

● 左右(または左右どちらか)のブレーキレバーを下に押し下げます。
ブレーキ金具がキャスターを確実に押さえているか確認してください。

● 解除するには、ブレーキレバーを押し上げます。
または、グリップ(押し手)とブレーキレバーを同時に握りしめても解除できます。

△ 危険 座面に腰掛けるときには、必ず駐車ブレーキを掛けてください。



4. 折りたたみかた

ブレーキレバーを下ろして（[3. 駐車時のブレーキの掛けかた] 参照）、駐車ブレーキを掛けます。①

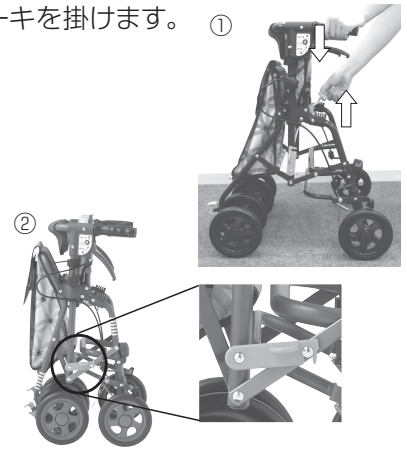
ファインSS/S・Mサイズ

- ① 座面を上げてから座面の下にある折りたたみ用レバーを上へ引き上げ、グリップ（押し手）部分を下方へ押し下げます。
- ② 本体の左側にある折りたたみ用ロックレバーをピンに掛けて、車体が開かないように固定します。

△注意 最後に、グリップ（押し手）を持ち上げるように上へ引き上げても、車体が開かないことを確認してください。

ファインストール・Lトールサイズ/Lサイズ/ファインOX

片手で本体を支え、座面下にある赤い折りたたみ用レバーを引き上げます。



5. バッグの使いかた（アクトモア ファインOXのみ）

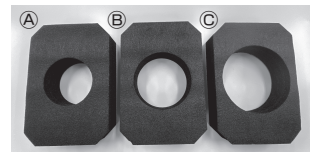
- バッグ正面には財布などが入れられる小物入れがついています。
- バッグ内部には側面内側に呼吸同調器用ポケットがついています。また、正面・背面にもポケットがついており、バッグ内の収納として使えます。
- ショルダーベルトを肩にかけたり、持ち手として使用できるため、酸素ボンベや荷物などを入れたまま持ち運ぶことができます。
- 酸素ボンベ用のウレタンを外すことで、荷物入れとしてバッグを使用することができます。

△注意 バッグに荷物を入れる際には、ボンベ固定をするウレタンを必ず取り外して使用してください



酸素ボンベの設置のしかた

- ① 酸素ボンベ用の上層ウレタンを取り外します。
- ② ご使用される酸素ボンベの大きさに合わせて上層ウレタンを選択してください。
A 直径14cm以下 B 直径12cm以下 C 直径10cm以下
※直径14cm以上の酸素ボンベはご使用できません
- ③ 選択した上層ウレタンをバッグの中にあるベースウレタンに接着し固定します。
- ④ 酸素ボンベを上層ウレタンの穴に入れ、ベースウレタンの底まで差し込みます。
- ⑤ 呼吸同調器がある場合は、左右いずれかの内側ポケットに入れてください。
- ⑥ バッグ側面もしくはフタ上面にある通し穴から鼻腔カニューラを通し、酸素の供給源に取り付けてください。
※鼻腔カニューラは適度な長さに調節し、ハンドルの上側を通してください



△注意 鼻腔カニューラを垂らしておくとタイヤに絡まり、転倒につながる可能性があります。また、ハンドルの下から通すと、高さ調節の際に干渉する可能性があります。

6. 前輪キャスターの切り替えかた

前輪キャスターの回転角度を3段階で調整できます。左右の前輪キャスターを同じ回転角度に設定してください。

固定（直進のみ）

下 キャスター切替えレバーを下に下げ、キャスター回転止めレバーを上へ上げます。

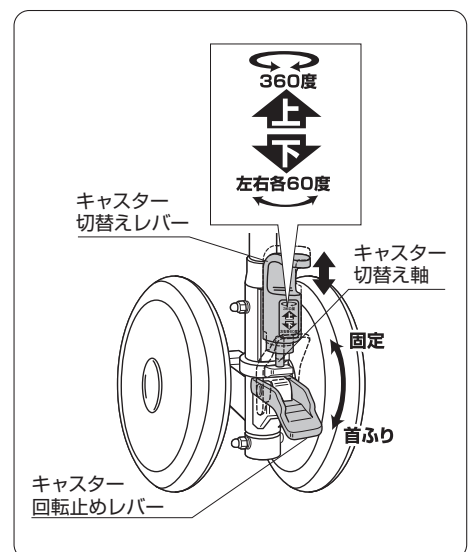
360度回転

上 キャスター切替えレバーを上へ上げ、キャスター回転止めレバーを下へ下げると、前輪キャスターが360度回転します。

左右60度回転

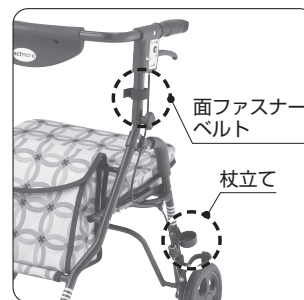
下 キャスター切替えレバーを下に下げ、キャスター回転止めレバーを下へ下げると、前輪キャスターが左右60度回転します。

△注意 360度回転から、左右60度回転に切り替えるときは、キャスター切替え軸が穴に確実に入っているか確認してください。



7.杖立ての使いかた

- ① 後輪キャスターの上についている杖立てを横に倒し、杖をのせます。
- ② グリップ(押し手)の下に付いている黒い面ファスナーベルトで杖を巻いて留めます。
※杖立ての位置を、左右入れ替えることもできます



7 保守・点検

- 使用前には必ず下記の事項を点検・整備し、常に安全な状態でお使いください。
- ① キャスター、ブレーキなどのゆるみを点検し、ゆるんでいるときは増し締めをしてください。
- ② ブレーキの利き具合が悪いときは、後輪キャスター上部のブレーキワイヤーを調整してください。それでも直らないときには、当社まで連絡してください。
- 水を含ませた布でふき、汚れを取り除いてください。
- キャスターや車体がきしむ場合、連結部などに数滴注油してください。
(注油後、連結部などを数回動かしてください)

8 保管場所

次のような場所では、保管しないでください。故障の原因となります。

- 雨が当たる場所
- 炎天下、直射日光が当たる場所
- 湿気の多い場所
- 高温になる場所

9 故障かな?と思ったら

故障でない場合もありますので、修理を依頼される前にもう一度以下の項目をチェックしてください。

症 状	考えられる原因	処 置
グリップ(押し手)がグラグラと動く	グリップ(押し手)の高さ調整部が確実に固定されていない	グリップ(押し手)高さ調整部分のボルトとノブネジが、確実にハマっているか確認してください
手元ブレーキが利かない	キャスターの磨耗	キャスターの交換が必要です。当社まで連絡してください
	ブレーキがゆるく調整されている	ブレーキ調整(P4)を行ってください
駐車ブレーキが利かない	ブレーキ金具のねじれ、曲がり	ねじれ、曲がりを修正してください
	バネの劣化	バネの交換が必要です。当社まで連絡してください
	キャスターの破損	キャスターの交換が必要です。当社まで連絡してください
	連結部分のさび	注油してください
キャスターが重い	キャスターに髪の毛、ビニールなどが巻きついている	キャスターを手で回転させて、取り除いてください
	駐車ブレーキが掛かっている	駐車ブレーキを解除してください
	バネの劣化	バネの交換が必要です。当社まで連絡してください

※チェックを行っても正常に使用できない場合、または破損や異常を発見した場合はすぐに使用を中止して、当社に連絡してください

10仕様

製品名		アクトモア ファイン					
サイズ		SS	S	Sトール	M	Lトール	L
柄		さくら/ すみれ	ストライプ/ ツートン/ レザー調	さくら/ すみれ/ ネイビー	ストライプ/ ツートン/ レザー調	さくら/ すみれ/ ネイビー	ストライプ/ ツートン/ レザー調
適応身長めやす		135~150cm	130~145cm	150~180cm	145~175cm	155×185cm	160~185cm
本体外寸	全幅	48cm	47cm	53cm	49.5cm	56cm	54cm
	全長	59.5cm	59cm	64cm	60cm	64cm	64cm
	全高	68~74cm		75~89cm	76~90cm	80~94cm	82~96cm
折りたたみ時(全長)		約35.5cm	約36.5cm	約36cm	約36.5cm	約38cm	約34cm
座面高		43cm		43cm		44.5cm	43cm
グリップ(押し手)高		68~74cm		75~89cm	76~90cm	80~94cm	82~96cm
重量		約4.8kg	約4.9kg レザー調: 約5kg	約6.4kg	約5.2kg レザー調: 約5.3kg	約6.5kg	約6.2kg レザー調: 約6.3kg
耐荷重(積載物含む)		80kg		100kg	80kg	100kg	80kg
バッグ積載量		約5kg					
キャスター径		6インチ		7インチ	6インチ	7インチ	
キャスター仕様		前輪: 360度回転・左右各60度・固定(直進) / 後輪: 固定(直進)					
材質		フレーム: アルミ / バッグ: ポリエステル(レザー調: PVC) / タイヤ: EVA(ホイル: PP)					

製品名	アクトモア ファインOX
本体外形寸法 (全幅×全長×全高)	53×64×78~92cm
折りたたみ時(全長)	約46cm
座面高	42cm
グリップ(押し手)高	75~89cm(8段階調整)
重量	約7.6kg
耐荷重(積載物含む)	100kg
キャスター径	7インチ
キャスター仕様	前輪: 360度回転・120度・固定(直進) 後輪: 固定(直進)
材質	フレーム: アルミ バッグ: ポリエステル

■製品の仕様は予告なしに変更することがあります。あらかじめご了承ください。

株式会社フロンティア

フクシのクトハ

フリー
コール **0120-294-518**

千葉本社 福祉本部 〒261-0002
千葉県千葉市美浜区新港 42-4
TEL.043-301-8338



●アフターサービスのお問い合わせ

取扱店